建災防宮城県支部からのお知らせ

当支部では、宮城労働局主唱の「年末年始労働災害防止強化運動」並びに建災防「建設業年末年始労働災害防止強調期間」 に係る活動を展開します。

経営トップをはじめ工事に携わる皆様には、「無事故の歳末、明るい正月」に向けて一層の安全衛生管理の徹底をお願いします。

(建災防実施要綱は建災防本部 HP か「建設の安全(号外)」(11月号にて配布済み)をご覧ください。)

会員各位

建災防宮城県支部では、会員の皆様に建設業年末年始 労働災害防止強調期間ポスター及び「セーフワークゼロ 災みやぎ・年末年始労働災害防止強化運動」ポスターを 別便にてお送りいたしますので、御活用ください。 令和3年12月1日



新年安全祈願祭・新年安全衛生推進大会のお知らせ

恒例の新年安全祈願祭及び安全衛生推進大会を下記により開催します。新型コロナウイルス感染症対策のため、会場参加のほか、オンライン参加も可能としました。

推進大会で、宮城労働局より行政説明のほか、心の健康不調が招く労災事故と健康管理対 策について、東邦大学教授・精神科医の小山文彦先生にご講話をいただく予定です。

1 日時 令和4年1月12日(水)

新年安全祈願祭 13:30~14:00 新年安全衛生推進大会 14:10~16:00

2. 場所 宮城県建設産業会館 1F 大会議室 (仙台市青葉区支倉町2-48)

お申し込み・問合せは、同封の案内書で建災防宮城県支部まで

仙台労働基準監督署長より緊急要請

11月24日付けにて、同署署長より「死亡災害撲滅に向けた緊急要請」がありました。同署管内の労働災害は10月末現在で死亡5件を含む1328件(うち建設業は死亡2件を含む106件)で、前年同期比28.4%(建設業16.5%)の大幅増加となっています。さらに11月には死亡災害が2件(1件は解体工事現場での事故)発生しています。死亡災害はいずれも、具体的なリスクを十分認識し、リスク低減対策が的確に講じていれば防げた事故であり、安全作業マニュアルの遵守状況の確認等、職場内の基本ルールの総点検を求めています。(詳しくは、本号同封要請書を参照してください。)会員各位におかれましては、年末年始労働災害防止強化運動に合わせて、総点検をお願いします。

冬季における災害防止対策のポイント

冬季における労働災害を防止するため、特に確認すべきポイントを示しています。管 理者、作業員の両者でチェックしましよう。

内容	確認事項	点検 欄
作業開始前	冬季特有の危険性・有害性に着目したリスクアセスメントを行っていますか。	
	事前に気象情報を収集すると共に、悪天候が予想される場合は作業を中止する	
	手順が定められていますか。	
	気温、気象条件、日没時刻に合わせて無理のない作業ができるような作業計画	
	にしていますか。	
	一般車両や通行人にわかるよう、バリケード・標識等を設けていますか。	
転倒災害	階段や通路、足場の作業床など滑りやすいところに、凍結防止剤・融雪剤等を	
	まいていますか。	
	凍結のおそれのある屋内の通路などに暖房器具等凍結防止を行っていますか。	
	滑りやすい箇所に標識や手すり、滑り止めを設置し、明るさ(照度)を確保し	
	ていますか。	
	事務所の入室時に、靴裏の雪・水分を除去していますか。	
	作業内容に適した滑りにくい靴やプロテクター等を着用していますか。	
	雪道では小さな歩幅で、足の裏全体を着地するように歩いていますか。	
交通事故	摩耗のない冬用タイヤ(必要に応じてチェーン)に交換していますか。ワイパ	
	一、ウインドオウオッシャーは適切ですか。	
	当日の気象条件より運転を控える等の判断をしていますか。	
	気象情報を運転者に迅速に伝達し、必要に応じて待機、徐行運転等の適切な指	
	示を行っていますか。	
	日没前に早めの点灯をしていますか。	
健康管理	始業時に健康KYを行っていますか。	
	手洗い、うがいを徹底していますか。	
	過労を避け、十分睡眠を取っていますか。	
	暖房器具を備えた休憩設備を設けありますか。	

事務所窓口の休止について

年末年始(12月29日~1月3日)、及び1月12日は安全祈願祭等のため終日、当支部事務所窓口は休止とさせていただきます。ご不便をおかけしますが、よろしくお願いします。



建設業労働災害防止協会 宮城県支部 〒980-0824 仙台市青葉区支倉町2-48 宮城県建設産業会館5階 電話 022-224-1797 Fax022-265-5604